

9月27日(金)にPTA研修部主催の「PTA研修旅行」がありました。

貸し切りバスでの移動で、高浜校長先生と保護者(高等部9名・中学部5名・小学部7名)の総勢22名が参加し、



①ホンダ太陽株式会社 速見郡日出町

ホンダ太陽は、Hondaの基本理念である「人間尊重」の考えのもと、心身に障がいがあっても、健常者とともに働ける雇用の場づくりと、社会的自立の促進をめざし設立したHondaの特例子会社

- ・品質は人がつくる「No.1の品質をめざして」
- ・施設設備は誰でも使えるユニバーサルデザイン
- ・車いすマラソン、水泳など、さまざまな分野への挑戦

個人の能力に合わせ、自分なりの工夫を取り入れ、健常者も使いやすいとのえていました。

改善提案制度があり、「日々働きやすく！」向上に努めている様子が見え、提案で得たポイントによって賞(海外旅行など)も設けられていました。

わが校の卒業生も2名働いているとのことでした。

②社会福祉法人 太陽の家 別府市内竈

No Charity, but a Chance!

～人間としての尊厳が保たれる社会の実現～

障がい者の“働く・暮らす・憩う”をサポートして48年なるそうです。

たくさんある施設の中で、

就労継続支援(A型)サンストア と

共同出資会社のオムロン太陽(株)を見学させていただきました。

サンストアでは、陳列棚が低く・レジカウンターも可動式、初めて見ました。オムロンでは、徹底した品質管理・環境保全に驚きました。

仕事や生活の場においてユニバーサルな環境作りに努めていらっしゃる事がよく伝わりました。

参加者より

- ・さすが、大分県を代表する福祉施設だと思った。設備もスタッフも充実していました。
- ・説明して下さる方が、とても分かりやすくお話しくださったので良かったです。
- ・太陽の家は身体障がいの方と知的障がいの方が お互い助け合って仕事しているというのが印象的でした。両方の施設で、車椅子の方がゆっくり通れる通路やボタンなど働きやすい環境が整っていると思います。
- ・スペースを広くとり、周辺にはスーパーや銀行があり、車いすの人でも過ごしやすそうでした。

両施設とも、“通勤でき、挨拶でき、自分からSOSが発信できる”ことが大切とのことでした。

子ども達に、学校や家庭で学んでいって欲しいなと感じました。